

平成 27 年度「市長と語ろう！タウンミーティング」開催報告

- 1 開催日時 平成 27 年 11 月 27 日（金）19：00～20：30
- 2 開催場所 国際文化センターコラーレ マルチホール
- 3 テーマ 地方創生・人口減少時代を迎えた黒部市の戦略
～「選ばれるまち・住み続けたいまち "くろべ"」の実現に向けて～
- 4 参加者 150 名

5 タウンミーティング質問および回答概要【質問者 12 名】

①黒部商工会議所Hさん

- ・企業誘致はどのような業種を想定しているのか
- ・訪れたり住んだりする若者がわくわくするような魅力あるまちを作るために、遊び心や若者の視点を取り入れた事業展開をしてほしい。

(市長回答)

・9月の段階で魚津ハローワーク管内の有効求人倍率は1.87。富山労働局が稀に発表する黒部市だけの数字は2を超えている。企業が働く人を確保するのに苦労している状態、求職者にとっては職を選べるという状況ではあるが、マッチングは大切なことであり、自分が働きたい職につけるということは大事なこと。県西部にできたアウトレットや大型商業施設は黒部市には必要ないと思っている。得た利益を本社（市外）にもっていきような業種ではなく、モノを作る人、売る人、買う人、働く人などすべての人が喜べるような業種を誘致したい。製造業が良いと思っている。地元企業の拡張や市外の企業であっても将来性がある企業を誘致したい。

・若者がわくわくして過ごせるよう、遊び心や若者の視点を取り入れることに関して、役所はその点に関してはとても不得意。堅実で固い部分がある。協働のまちづくりを推進しているので、黒部商工会議所の青年部の皆さんや青年会議所の若い皆さんにもまちづくりに協力いただきたい。役所の堅実さと「皆さんの遊び心やわくわくする発想」のコラボレーションで進められると良いと思う。

②三日市Sさん

- ・「KAKINOKITAI」という商店街の若者が中心となってまちを盛り

上げる活動をする団体の委員長をしている。まちの賑わい作りのための市が問組む具体的な施策を教えてほしい。

(市長回答)

・Sさんたちが、色々な場所でイベントをやりまちを盛り上げている様子はよく見かけている。大変ありがたいことだと思っている。

市ではまちの活性化策として空き店舗対策を行っている。特定商業地域に対して100万円、飲食店の場合は200万円を限度に支援している。平成22年度から始め、平成26年度末までに17店が補助を活用している。内三日市では14店。今後もさらPRし、空き店舗対策を進めていきたい。

③田家Iさん

・中学校統合の際、田家地区は通学する学校を選択させてほしい。

8号線の田家交差点からバイパスを通って高志野中学校まで5.1km。

石田回りではもっとあります。最も近いと思われる線路沿いを通ると4.6kmですが、歩道はありません。

対して8号線田家交差点から桜井中学校までは3.3km。道路の横断も少なく歩道も完備されています。

通学の際、部活動の朝練や休日の登校など、どうしてもスクールバスだけではまかなえない状況が出てくる。子供たちの安全面を考慮して再度検討してほしい。

(市長回答)

・これまで教育委員会などとも慎重に協議を重ねてきたことから、鷹施・高志野中学校区の児童は現在の高志野中学校、宇奈月・桜井中学校区の児童は現在の桜井中学校へバスなどを利用して通学することとしている。ご指摘の安全面などに関しても統合までの4年余りの期間に詰めてきたいと思う。なお、ご意見は教育委員会等にも伝えながら慎重に進めていきたいと考えている。

④石田Oさん

・公共施設の有料化を。また建設の際は地元負担を求めるべき。

(市長回答)

・公民館以外の公共施設に関しては、全て利用料をいただいている。

・公共施設の建設においては、税金を使わせていただいているため、現時点では地元負担は考えていない。

⑤観光ガイドYさん

- ・黒部宇奈月温泉駅から生地へのアクセスが悪いので改善してほしい。
- ・子育て環境は充実していると思うので、結婚（男女の出会いの場づくり）について力を入れてほしい。花火大会などの行事とタイアップするなど、参加しやすい男女の出会いの場を作ってはどうか。市役所も独身の方が多いと思うので、市役所でも率先して雰囲気作りを。

(市長回答)

- ・黒部宇奈月温泉駅から生地方面へのバスについては、来年春から運行できるよう準備を進めている。具体的には現在のYKKセンターパーク線を路線化する。
- ・男女の出会いの場づくりについては、繊細なことでもあるので慎重にやっていきたい。職員に対してもデートに行きやすい職場環境づくりをしていきたい。

⑥富山県男女共同参画推進員Uさん

- ・富山県男女共同参画推進員黒部市連絡会では、5・6年前から男女の出会いの場作りをしている。出会いや結婚は、繊細な問題なので人と共有することが難しいが、市内でも結婚をしたいと願っている方は多い。当会の行事は彼氏や彼女を探すというよりも結婚を前提としている方をターゲットとしている。色々な団体が、異なるターゲットで出会いの場を作れば効果的。市でも事業を行ってはどうか。また、男女がデートなどで楽しめる場があれば良いと思う。

(市長回答)

- ・富山県男女共同参画推進員黒部市連絡会には、熱心に婚活事業を行っていただいております、大変感謝しています。今後も続けていただきたい。
- ・デートの場所については、くろべ牧場など市内でも楽しめる場所はたくさんあるので、ぜひ足を運んでほしい。実際は「男女2人でいればどこでも楽しい」と思っている方が多いのではないかと。また、12月から吉田科学館のプラネタリウムの改修を行う。改修後には2人で座れる椅子もいくつか設置するので、利用してほしい。

⑦三日市Mさん

- ・市役所に返送されたマイナンバー通知カードの受け取りについて

(市長回答)

- ・しっかりと整理して、確実にお渡ししたい。

⑧若栗Hさん

- ・企業誘致の際には土地が必要。農地を守るということと企業誘致の兼ね合いについて教えてほしい。

(市長回答)

- ・優良農地を確保していくことはとても重要だと認識している。現在誘致を進めている場所は農地ではない場所で地権者に相談させていただいている。

⑨田家Iさん

- ・子供の発熱などで、母親が急に仕事を休まないといけないことはあるが、理解がない企業があると聞く。中には働きづらくなり辞めてしまう人もいる。市としては企業に対して子育てに理解を求めるよう、どのような啓発をしているのか教えてほしい。

(市長回答)

- ・現在、市では積極的に啓発していないのが現状だが、企業の理解がないと安心して子育てができない現状も認識している。今後は、従業員の子育て支援に積極的な企業や合計特殊出生率が高い企業などを表彰するといった取り組みも考えていきたい。

⑩石田Oさん（2回目）

- ・耕作放棄田などで雑草が茂っている様子を見る。観光に来た方に良い印象を持っていただくようにしっかりと管理してほしい。

(市長回答)

- ・今後も地域や耕作者に対して、管理をお願いしていきたい。

⑪荻生Oさん

- ・黒部宇奈月温泉駅周辺に飲食店が少ない。また、駅周辺でもイベントが行われることがあるが、周知が行き届いていない。人が乗り降りするだけの駅という印象があるが、もっとにぎにぎしい活気のある駅となってほしい。

(市長回答)

- ・駅周辺にはまちはつくらないということで進めてきた。しかしながら最低限の飲食店は必要だと考えていたため、民間の投資を求めていたが叶わなかった。当初、想定していたホテル+飲食店のようなものができるよう今後も努力を続けたいと考えている。
- ・イベントについては、さきほどの菅野さんのように活性化に取り組んでおられる方などをもっと応援していきたい。

⑫大布施Yさん

- ・パッシブタウン構想は具体的にどのようなものか。
- ・新たに設置する道の駅は具体的にどのようなものか。

(市長回答)

- ・パッシブタウンはYKKグループさんの住宅整備で、現在第1期、2期工事が行われている。第3期ももうすぐ着工される。油やガスなどのカロリーの高いエネルギーを使用せず、風や地下水などの自然エネルギーを活用した住宅整備のこと。
- ・現在、8号線には新湊から市振までの約70kmの区間に道の駅がない状況の中で当市の8号パイパス沿いの総合公園近くに道の駅を設置したいと考えている。現在は国土交通省に相談している段階で、できれば今年度中に大臣認可をいただきたいと考えている。重点道の駅として指定をいただくと駐車場やトイレ、観光案内の最低限の機能に加えて、例えば地場産の作物の直売所、レストランなども設置が可能となる。また、災害対応拠点や外国人対応などの機能も考えていきたい。今はまだ地権者の方々に規模などを説明できる段階にないが、3月ごろには基本計画を説明できれば良いと考えている。